

(1) 政府間交渉

① 日口漁業合同委員会交渉

<日口サケ・マス漁業交渉> ※平成22年の合意内容

- > 日本 200 海里内
 - ・ 漁獲可能量 3,055トン
 - ・ 漁業協力費 上限4億4,300万円、下限3億8,500万円の漁獲実績方式
 - ・ 出漁隻数 81隻(うち根室船籍30隻)

② 日口漁業委員会交渉

<日口地先沖合漁業交渉> ※平成23年の合意内容

- > ロシア 200 海里水域における日本漁船の操業
 - ・ 相互入漁
 - 総漁獲割当量 51,355トン
 - 総隻数 546隻
 - ・ 有償入漁
 - 総漁獲割当量 5,098トン
 - 入漁料 2億1,148万円
 - 総隻数 45隻
- > 日本 200 海里水域におけるロシア漁船の操業条件等
 - ・ 相互入漁
 - 総漁獲割当量 51,355トン
 - 総隻数 101隻

③ 北方四島安全操業交渉

<北方四島安全操業交渉> ※平成23年の合意内容

- > 北方四島周辺水域(ロシア主張200海里内における日本漁船の操業)
 - ・ 漁獲量 2,180トン(操業水域A及びBの合計)
 - ・ 漁期
 - すけとうだら刺し網漁業 1/1~3/15
 - ほっけ刺し網漁業 9/16~12/31
 - たこ空釣り漁業 1/1~1/31、10/16~12/31
 - ・ 総隻数 48隻
 - ・ 資源保護協力金等 4,240万円
 - 【内訳】 協力金：2,130万円
 - 機材供与：2,110万円

(2) 民間交渉

① 日口合同委員会協議

<日口サケ・マス漁業交渉> ※平成22年の合意内容

- > ロシア 200 海里内
 - ・ 漁獲割当量 8,447トン
 - ・ 有償入漁料 キロ単価小型300.3円・中型306.6円
 - ・ 出漁隻数 36隻(うち根室船籍29隻)

② 貝殻島昆布交渉 ※平成22年の合意内容

貝殻島昆布交渉	—	貝殻島周辺水域	—	昆布	—	出漁許可 256隻 (6/1~9/30)
※交渉 北海道水産会		ロシア主張 200海里内				採取料 90,280千円 採取量 4,144トン